

愛知県 在宅医療連携拠点事業 中間活動報告
平成26年 4月 17日 (木)

アンケート調査および シンポジウムの企画を 通して見えてきたもの

名古屋市南区医師会

担当窓口

名古屋市南区在宅医療推進事業調整会議事務局

担当者 : 鈴木学(笠寺病院)

電話番号 : 052-819-3220

メール : jan-b2@k4.dion.ne.jp

住所 : 〒457-0046 愛知県名古屋市南区松池町3-19

南区概要

人口 138,293人(平成25年8月1日現在) 高齢化率26%超

- 南区医師会会員数: 245名
- 南区医療機関数 : 101施設
- 在宅療養支援診療所: 16施設
- 在宅療養支援病院: 5施設

地域の特性

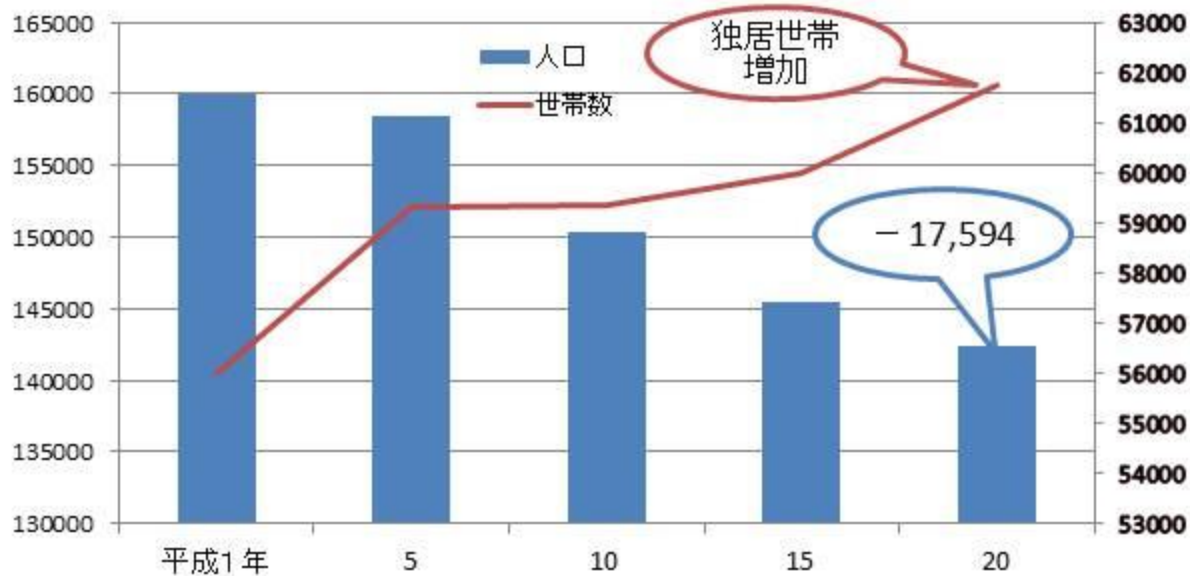
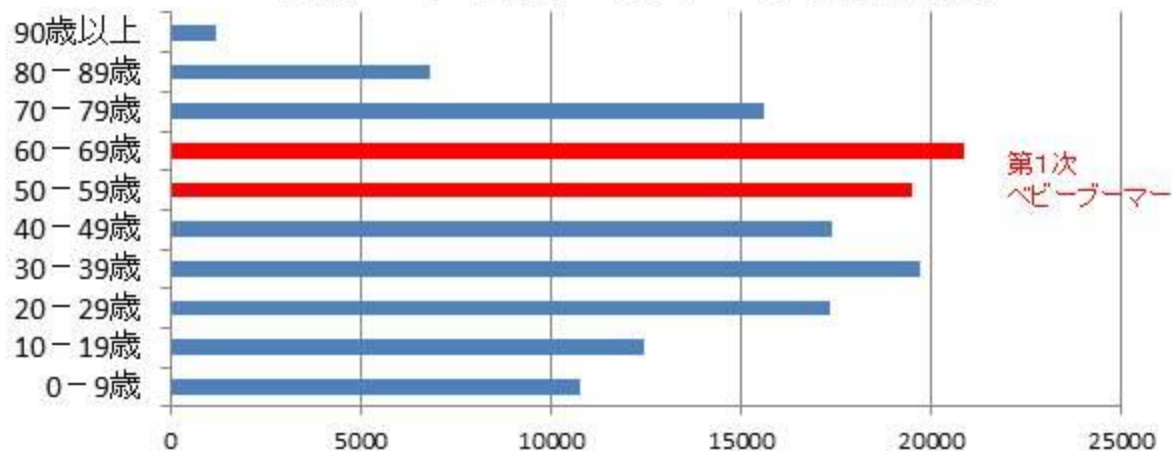
南区では医療と介護へのアクセスは極めて容易。

ただし、現実には医療・介護難民が多数存在している。

都市部では、医療・福祉の資源の拡充ではなく、豊かなその資源を円滑に活用することが必要である。

南区は名古屋市の縮図

平成20年の南区の人口の年齢構成



(1)多職種連携の課題の抽出と解決策の検討

アンケート調査実施（421施設対象）

回収率66%

現在集計中だが・・・

歴史のある診療所ほど、在宅医療にふさわしい患者さんを多く診ているが、訪問診療は行っていない・・・。

(2) 在宅医療従事者の負担軽減の支援

24時間対応がネック

南区内の臨床研修病院2か所

(中京病院・大同病院)から研修医に

在宅医療の研修を行ってほしいと、拠点に依頼。

名古屋市医師会の在宅モデルではファーストコールは訪問看護ステーションとなっている。

研修医を訪問看護ステーションへ配置しかかりつけ医の負担軽減をねらう。

(3) 効率的で質の高い医療提供のための多職種連携

地域ケア会議に南区医師会長と参加

介護保険の世界はすでにネットワークが出来上がっていることを痛感した。

グループワークでの議論

在宅孤独死をいかに防ぐか？

在宅孤独死は悪いことか？

ただし、死後1ヶ月経っての発見は避けたい。



(5) 在宅医療に関する地域住民への普及啓発活動

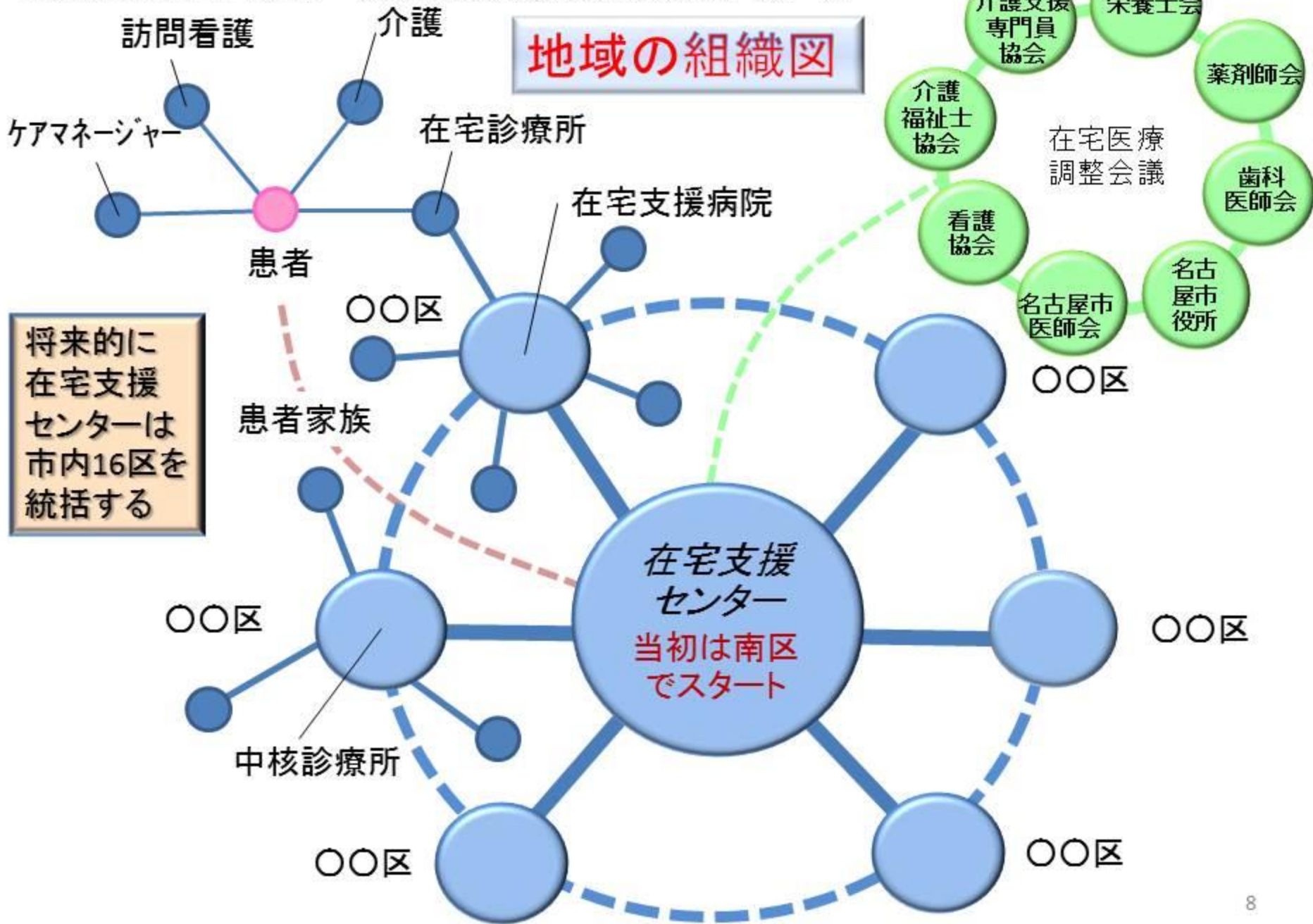
在宅医療連携拠点推進事業シンポジウム

4月12日

主 催：名古屋市南区在宅医療推進事業調整
会議

後 援：名古屋市南区役所、名古屋市南保健
所、名古屋市南区社会福祉協議会、
名古屋市南区医師会、名古屋市南区歯科医
師会、愛知県南区薬剤師会

地域の組織図



将来的に
在宅支援
センターは
市内16区を
統括する